

シンポジウム 『医療連携から疾病管理へ：MAP & パスが変える世界』

皆さまには益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

さて 本年3月に設立いたしました 特定非営利活動法人疾病管理・地域医療連携支援センター(Redeem21)の活動がいよいよ本格的に稼働の運びとなっております。これも皆様方の支援の賜物と深く感謝いたします。本法人は、「地域医療に係わる全ての関係者に対し、慢性期疾病(糖尿病、慢性腎臓病等)の診療、地域連携、地域疾病管理システムの普及、及び国民に対し慢性期疾病に対する新しくかつ正しい知識の普及・啓発を行い、医療または福祉の増進に寄与すること」を目的として活動する医療者が志高く立ち上げた法人です。このたび、この活動を広げ、さらに全国の皆さまに貢献できるよう 下記のシンポジウムを企画いたしました。年末のご多忙の中まことに恐縮ですが 万障お繰り合わせの上 ご出席いただけますようお願い申し上げます。

記

日時：平成23年12月18日(日) 11時00分から 16時30分 (9時30分開場)

場所：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-3-19 TKP 八重洲ビル

電話：03-6202-6100

<http://www.kashikaigishitsu.net/search/map/130/>

対象：保健医療者 (医師、管理栄養士、看護師、薬剤師、保健師等 保健医療関係者)

認定単位数：1単位 (日本糖尿病療養指導士認定機構・取得依頼中)

会費：会員2,500円 非会員4,000円(昼食代を含む)

企業様参加費(1社2名様まで1万円 3名様からの場合1名につき5,000円 領収書発行いたします)

定員：90名【満席になり次第締め切ります】



TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター

〒104-0031

東京都中央区京橋 2-3-19

TKP 八重洲ビル

TEL: 03-6202-6100

JR線「東京駅」八重洲南口より徒歩5分

銀座線「京橋駅」より徒歩2分

浅草線「宝町駅」より徒歩4分

シンポジウム『医療連携から疾病管理へ：MAP&パスが変える世界』

11：00～12：00 【モーニングセッション】

1. S D Mのこれまでの成果と今後の展開（S D M J）

NPO 疾病管理・地域連携支援センター理事長 松岡 健
平

2. 糖尿病疾病管理とBDHQを用いた食習慣評価による層別化

NPO 疾病管理・地域連携支援センター理事 中野 智紀
DHQ 拠点センター 高村 美帆

12：00～12：50 【昼食休憩+ランチョンセミナー】 サンドイッチと飲み物の用意がございます。

ランチョンセミナー【12:15～12:35】

スタンドアローン型疾病管理ソフトの構造と活用事例 理事 中野 智紀

12：50～ オープニングリマークス（MAP&パスのおさらい）

NPO 疾病管理・地域連携支援センター 理事 平井 愛山

【シンポジウム】 13：00～14：30

セッション-I：医療連携を基盤にした疾病管理のしくみづくり

ナビゲーター 千葉県立東金病院 院長（内科） 平井 愛山
東京医療保健大学 医療保健学部 瀬戸 僚馬

<1題：発表 20 分、質疑応答 3 分>

① 千葉県いすみ市のDM・CKD疾病管理の取り組み

いすみ医療センター 副センター長（内科） 伴 俊明

② 石川県南加賀医療圏：かけはしネットワークを基盤にした糖尿病疾病管理の取り組み

小松市民病院 内科部長（糖尿病診療担当） 吉本 幸子

③ 佐賀県全県を対象にした糖尿病疾病管理の取り組み

佐賀大学医学部附属病院 医療情報部 藤井 進

総合討論：15 分

----- 休憩 -----

14:40～15:40

セッションⅡ:

MAPを活用した組織横断的な疾病管理の取り組みと多職種連携

ナビゲーター 済生会滋賀県病院 副院長（糖尿病・代謝内科） 中村 隆志
千葉県立東金病院 疾病管理・地域連携室 看護師長 前田 宏美

<1題:発表8分、質疑応答2分>

① MAPを活用した栄養指導システムの構築と運用成果

千葉県立東金病院 栄養科 管理栄養士 若松 貞子

② MAPを活用したDMフットケアの立ち上げと成果

東埼玉総合病院 地域糖尿病センター・看護部 糖尿病療養指導士 奈良久美

③ MAPを活用して糖尿病診療の向上をめざす当院の取り組み

皆野病院 臨床検査科 臨床検査技師 古川 靖久

④ MAPを活用した震災被災者の健康支援プロジェクト（HEDGE-Japan）

埼玉県 加須保健所 所長 中島 守

⑤ MAPを活用した糖尿病の無症候性心筋虚血の早期診断・治療と多施設連携

千葉県立東金病院 放射線科 放射線技師 景山 貴洋

千葉西総合病院 放射線科 放射線技師 鯨井 隆介

⑥ MAPを活用した糖尿病治療中断患者の把握と受診勧奨のとりくみ

東埼玉総合病院 地域連携室 診療情報管理士 梅原 美沙子

15:40～16:00 討議とクロージング（まとめと次回への目標確認） 全員

理事長挨拶 NPO 疾病管理・地域連携支援センター 理事長 松岡 健平

主催：特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター

〒111-0032 東京都台東区浅草 3-4-1（事務局 宮原富士子）

電話 03-3227-3430 FAX 03-3876-9084

FAX : 03-3876-9084

特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター行き

下記申し込みます。

- 特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター
シンポジウム (平成23年12月18日(日) 11時00分から16時30分)

参加申込書

御名前 : _____ (職業: _____)

御所属 : _____

郵便番号* : _____

住所* : _____

電話番号 : _____

FAX番号 : _____

メールアドレス : _____

参加人数 : _____ 人(複数の場合ご氏名連記お願いします)

* 複数の場合ご氏名連記欄

※「受付票」(当日必須)をお送りしますので、* 郵便番号・住所は必ずご記入ください。

この情報は、次回ご案内以外に使用しません。

特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター
入会手続きについて

下記、研究会専用口座へ年会費をお振込みの上、入会届を事務局宛にご郵送もしくはFAXもしくはPDFにてメール送信ください。

<入会金> 正会員(個人) 正会員(法人・団体) 3,000円

<年会費>

正会員(個人) 5,000円

正会員(団体) 50,000円

<寄付・協賛> 賛助会員となります。

振込先

みずほ銀行 渋谷支店 普通口座 1378503 特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター 理事長 松岡 健平
--

- * お振込みの際には、会員となる個人名もしくは団体名をお願いします。
- * 領収書につきまして
お振込みいただきましたお名前(個人名)にて発行させていただきます。
企業名等の団体名記載は 企業からの寄付・賛助に限らせていただきます。
企業にからの事業の請負の場合は、予め、請求書を発行します。

領収書 宛名	
-----------	--

特定非営利活動法人 疾病管理・地域連携支援センター事務局
理事長 松岡 健平
〒111-0032 東京都台東区浅草 3-4-1 事務局担当(宮原)
電話 03-3227-3430 FAX 03-3876-9084
redeem21@vividlady.com

FAX : 03-3876-9084

特定非営利活動法人疾病管理・地域連携支援センター

入会 の申込をいたします。

→ 個人正会員として入会します。

→ 法人・団体会員として入会いたします。

→ 企業寄付・賛助会員として申込ます。

(企業賛助・寄付→振込予定日 平成 年 月 日)

ご氏名	
ご勤務先	
郵便配送先 ご住所	〒 —
電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	
ご職業	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 栄養士(管理栄養士) <input type="checkbox"/> 心理療法士 <input type="checkbox"/> 理学療法士 <input type="checkbox"/> その他介護職 <input type="checkbox"/> その他()
その他	掲載してほしい活動やサ仆がある方は資料をお送り下さい